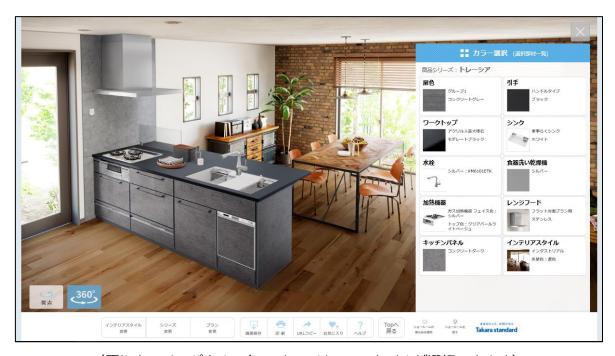
報道関係各位

Takara standard

2020 年 11 月 2 日 タカラスタンダード株式会社

リアル×バーチャルで満足度の高いリフォームを実現 360°映像で 3D シミュレーションが可能に

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社(本社:大阪市城東区、代表取締役社長:渡辺岳夫)は、システムキッチンのカラーシミュレーションシステムのリニューアルを行い、10月29日(木)よりショールームおよびホームページでのご利用を開始しましたのでお知らせいたします。360°画像を活用することで、色やインテリアを変更できるだけでなく、LDKに設置されたキッチンをさまざまな角度から確認できるようになり、商品採用後のよりリアルな生活空間をイメージしていだけるツールとなりました。



(扉やキッチンパネルの色、インテリアのスタイルが選択できます)

キッチンはここ数年、単なる調理の場から、リビングやダイニングとトータルコーディネートされた暮らしの中心の場へと変化しています。一人一人の好みによって多様化するインテリアに合わせて、キッチンのデザインもバリエーションが増えています。そのため、スペースに限りのあるショールームでは、ご希望の色味などをそのままご確認いただけない場合もあります。そこで、当社は業界最多のショールームを活用し、全国のショールームの展示例をホームページで紹介するなど、ユーザーの方がよりリアルに商品のイメージを持っていただける取り組みを進めてきました。

カラーシミュレーションシステムもその取り組みのひとつで、ショールームやホームページ上でお好みの色の組み合わせがお試しいただけます。従来、キッチンの扉色やワークトップの色などの組み合わせだけをお試しいただくものでしたが、2020年3月には周りのインテリアをインダストリアルやナチュラル、北欧など6種類からお選びいただけるシステムを導入。商品の色味はユーザーの方が一番時間をかけて決められるポイントでもあり、導入後は同システムへのアクセス数が増えるなど、ご好評をいただいていました。

そしてこの度、よりリアルなイメージをお持ちいただけるよう、カラーシミュレーションシステムのリニューアルを行いました。今回のリニューアルでは360°のパノラマ映像を採用。これまではLDK空間にあるキッチンを一つの視点から俯瞰的にご覧いただいていましたが、新システムでは3Dでキッチンの色や周りのインテリアを変えながら、360°全ての角度からご確認いただけます。ショールームで本物の商品を前にご希望の色味やインテリアスタイルをお試しいただけるだけでなく、ご自宅でもゆっくりご検討いただくことが可能になりました。今後は、浴室にも同システムを展開していく予定です。

タカラスタンダードでは、ショールームを、商品のある生活を具体的にイメージしていただける場として大切にしています。一度お選びいただいた後、長期間にわたって毎日お使いいただく商品だからこそ、実際にショールームにお越しいただいて質感や使い心地などをご確認いただきたいと考えていますが、より顧客満足度の高いリフォームを実現するため、リアルとバーチャルの両方を活用しながら新しいショールームの形を目指してまいります。

◆ウェブサイト

https://www.takara-standard.co.jp/color_simulation/

◆使用イメージ



スマートフォンでは VR を体験できる機能も搭載。 ※別途 VR ゴーグルが必要となります。



ダイニング側からも 360°で確認が可能。



パソコンだけでなく、スマートフォンや タブレットなどからもご覧いただけます。

(タブレット操作イメージ)

<タカラスタンダードとは>

1912 年創業。『ずっと「愛せる」というしあわせ。』をブランドコンセプトに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。 [設立:1912年5月30日(創業108年) / 売上高(連結)2,015億円(2019年度)/従業員数(連結)6,214名]